

「第13回薬大祭」を終えて

第一薬科大学の「第13回薬大祭」を10月29日・30日の2日間にわたり開催されました。

コロナ禍の影響から大学を開放した開催が3年ぶりの学園祭でした。1年生・2年生の多くの学生にとっては初めての学園祭で、29日開会式と学生生活躍賞贈呈式に始まり、研究室対抗クイズグランプリ、サプライズサイエンスショー、こども薬剤師・看護師体験、薬大ビンゴ大会、グラスハーブショー、軽音楽ライブ、芸能人トークショー、Daiichi インフルエンサーアワード、暗闇迷路（廃病院からの脱出）、模擬店、コンセプト・カフェや各々の企画が秋空の晴天の中で30日閉会式とインフルエンサーアワード表彰式をもちまして賑わいの中終焉となりました。



その中でも MEN'S NON-NO 専属モデルの鈴木仁（俳優・タレント）とのトークショーでは、遠くは千葉県から来場され、「薬大あるある」「実行委員会からの質問」など約1時間のひと時を直接来場者とお話をされ大変盛り上がりました。

また、日本初！薬大の理科実験器具のビーカーなどを用いてポップス音楽を奏でるグラスハーブショー。天使のオルガンと称される夢心地の音色を奏でるグラスハーブショーと奏でるアルファードの中で、皆さんは癒しの空間に浸っていました。

このように3年ぶりに大学を開放して開催した薬大祭は、学生の創意工夫のもと多くの企画で開催し大盛況のもと終えることができましたようです。これもご尽力いただきました企業の皆様、薬剤師会の皆様、地域の皆様、同窓会の皆様、後援会の皆様、大学関係者の皆様のご支援によるものです。

次回、令和5年度 第14回薬大祭では「新型コロナウイルス感染症」に負けず今年度以上の企画で皆様をお迎えできるようお待ちしております。

